



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場会社名 ヒラキ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3059 URL <http://company.hiraki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 向畑 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営戦略室長 (氏名) 姫尾 房寿 (TEL) (078) 967-4601
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期第1四半期 | 5,037 | 3.6 | 376 | 8.0 | 350 | 7.3 | 238 | 19.7 |
| 28年3月期第1四半期 | 4,864 | 4.6 | 349 | 36.3 | 326 | 69.2 | 199 | 66.7 |

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 46百万円(△76.9%) 28年3月期第1四半期 202百万円(232.0%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期第1四半期 | 48 95 | — |
| 28年3月期第1四半期 | 40 89 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 29年3月期第1四半期 | 19,547 | 4,699 | 24.0 |
| 28年3月期 | 17,321 | 4,701 | 27.1 |

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 4,699百万円 28年3月期 4,701百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期 | — | 10 00 | — | 10 00 | 20 00 |
| 29年3月期 | — | — | — | — | — |
| 29年3月期(予想) | — | 10 00 | — | 10 00 | 20 00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 9,500 | 5.4 | 330 | 4.8 | 290 | 5.8 | 180 | 14.5 | 36 95 |
| 通期 | 19,000 | 6.3 | 650 | 16.8 | 550 | 12.7 | 350 | 22.1 | 71 85 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項、(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 29年3月期1Q | 5,155,600株 | 28年3月期 | 5,155,600株 |
| 29年3月期1Q | 284,630株 | 28年3月期 | 284,630株 |
| 29年3月期1Q | 4,870,970株 | 28年3月期1Q | 4,870,970株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| (4) 追加情報 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境において改善傾向にあるものの、急激な円高進行、株式市場の不安定な動向により設備投資や個人消費は一服感が見られ、景気は足踏み状態が続いております。加えて、世界経済の下振れリスクも残り、景気の先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループは上場10周年を迎える本年度を梃子として、さらなる成長と収益力の強化に向けて、安く作り・安く売れる体制づくりに取り組み、事業展開を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高50億37百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益3億76百万円（前年同期比8.0%増）、経常利益3億50百万円（前年同期比7.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億38百万円（前年同期比19.7%増）と増収増益となりました。

当社グループの報告セグメントの当第1四半期連結累計期間における業績は次のとおりであります。

① 通信販売事業

通信販売事業におきましては、関東・関西他3エリアでのテレビCM広告等からのWEB誘導ならびに、SNSを通じたロコミ拡散効果が功を奏し、売上高は27億13百万円（前年同期比8.3%増）となりました。利益面では、広告宣伝費が増加したものの、物流業務他の効率化により販売費及び一般管理費を絞り込んだ結果、セグメント利益（営業利益）は3億70百万円（前年同期比2.5%増）と増収増益となりました。なお、3月より発売しました上場10周年記念商品『PITTSANDAL（499円）』は、20万足に迫るヒット商品となりました。

② ディスカウント事業

ディスカウント事業におきましては、上場10周年感謝祭セールや長期外部催事の展開等を積極的に実施したものの、売上高は21億33百万円（前年同期比1.6%減）となりました。利益面では、仕入先施策の強化およびPB商品の拡販などによる粗利益率の改善により、セグメント利益（営業利益）は74百万円（前年同期比39.9%増）と減収増益となりました。

③ 卸販売事業

卸販売事業におきましては、大口OEM取引先との安定的売上高の確保ならびに堅調な小売店向け販売により、売上高は1億90百万円（前年同期比1.1%減）、セグメント利益（営業利益）は31百万円（前年同期比16.3%減）と減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債および純資産の状況の分析）

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ、22億99百万円増加し、127億80百万円となりました。これは、現金及び預金が26億29百万円増加し、商品が4億48百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ、73百万円減少し、67億66百万円となりました。これは、建物及び構築物が48百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ、22億25百万円増加し、195億47百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ、4億45百万円増加し、51億85百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が2億98百万円、その他流動負債が2億27百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、17億81百万円増加し、96億61百万円となりました。これは、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ、22億27百万円増加し、148億47百万円となりました。

③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、1百万円減少し、46億99百万円となりました。これは、利益剰余金が増加し、繰延ヘッジ損益が減少したこと等によるものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.1ポイント減少し24.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)の残高は、前連結会計年度末に比べ14億29百万円増加し、37億32百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各活動によるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、6億90百万円(前年同期は9億1百万円)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3億50百万円の計上、たな卸資産の減少3億71百万円、仕入債務の減少1億5百万円、法人税等の支払額66百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、12億88百万円(前年同期は21億25百万円)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出42億円、定期預金の払戻による収入30億円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、20億29百万円(前年同期は13億13百万円)となりました。これは主に、長期借入れによる収入27億50百万円、長期借入金の返済による支出6億56百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現在の状況を踏まえ、平成28年5月10日の決算短信にて発表しました平成29年3月期の業績予想を見直した結果、当該四半期において平成29年3月期の連結業績予想を修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,305,835 | 7,935,407 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,166,498 | 1,104,709 |
| 商品 | 3,688,858 | 3,240,835 |
| 未着商品 | 62,836 | 139,613 |
| 貯蔵品 | 16,651 | 16,729 |
| 繰延税金資産 | 183,069 | 297,381 |
| その他 | 74,228 | 62,404 |
| 貸倒引当金 | △16,298 | △16,205 |
| 流動資産合計 | 10,481,679 | 12,780,876 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 3,067,752 | 3,019,696 |
| 土地 | 3,157,566 | 3,157,566 |
| その他(純額) | 239,503 | 224,346 |
| 有形固定資産合計 | 6,464,822 | 6,401,609 |
| 無形固定資産 | 215,059 | 204,307 |
| 投資その他の資産 | 160,060 | 160,473 |
| 固定資産合計 | 6,839,942 | 6,766,389 |
| 資産合計 | 17,321,621 | 19,547,266 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 939,182 | 832,342 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,193,112 | 2,492,088 |
| 未払法人税等 | 84,578 | 157,662 |
| 賞与引当金 | 141,823 | 83,466 |
| 役員賞与引当金 | - | 1,655 |
| ポイント引当金 | 42,541 | 52,414 |
| その他 | 1,338,532 | 1,566,069 |
| 流動負債合計 | 4,739,771 | 5,185,697 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 7,387,611 | 9,182,595 |
| 環境対策引当金 | 13,568 | 13,568 |
| 退職給付に係る負債 | 135,338 | 138,848 |
| 資産除去債務 | 31,488 | 31,631 |
| その他 | 312,312 | 295,247 |
| 固定負債合計 | 7,880,318 | 9,661,890 |
| 負債合計 | 12,620,090 | 14,847,587 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 450,452 | 450,452 |
| 資本剰余金 | 1,148,990 | 1,148,990 |
| 利益剰余金 | 3,368,616 | 3,558,342 |
| 自己株式 | △151,003 | △151,003 |
| 株主資本合計 | 4,817,054 | 5,006,781 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,807 | 934 |
| 繰延ヘッジ損益 | △138,365 | △327,656 |
| 為替換算調整勘定 | 21,035 | 19,619 |
| その他の包括利益累計額合計 | △115,523 | △307,102 |
| 純資産合計 | 4,701,531 | 4,699,678 |
| 負債純資産合計 | 17,321,621 | 19,547,266 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) |
|------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 売上高 | 4,864,922 | 5,037,741 |
| 売上原価 | 2,728,194 | 2,833,566 |
| 売上総利益 | 2,136,727 | 2,204,175 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 広告宣伝費及び販売促進費 | 546,413 | 568,929 |
| 貸倒引当金繰入額 | 5,609 | 4,488 |
| ポイント引当金繰入額 | 12,446 | 28,061 |
| 給料手当及び賞与 | 454,465 | 443,700 |
| 賞与引当金繰入額 | 83,097 | 83,466 |
| その他 | 685,639 | 698,580 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,787,670 | 1,827,227 |
| 営業利益 | 349,056 | 376,948 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,379 | 1,446 |
| 受取配当金 | 438 | 471 |
| その他 | 7,654 | 7,674 |
| 営業外収益合計 | 9,471 | 9,591 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 28,334 | 25,582 |
| 為替差損 | - | 7,651 |
| その他 | 3,290 | 2,648 |
| 営業外費用合計 | 31,625 | 35,882 |
| 経常利益 | 326,903 | 350,657 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 40,770 | - |
| 特別損失合計 | 40,770 | - |
| 税金等調整前四半期純利益 | 286,133 | 350,657 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 133,802 | 144,071 |
| 法人税等調整額 | △46,848 | △31,849 |
| 法人税等合計 | 86,953 | 112,221 |
| 四半期純利益 | 199,179 | 238,435 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 199,179 | 238,435 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) |
|-----------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 四半期純利益 | 199,179 | 238,435 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6,669 | △872 |
| 繰延ヘッジ損益 | △3,419 | △189,290 |
| 為替換算調整勘定 | 7 | △1,416 |
| その他の包括利益合計 | 3,258 | △191,578 |
| 四半期包括利益 | 202,438 | 46,857 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 202,438 | 46,857 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) |
|-------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 286,133 | 350,657 |
| 減価償却費 | 75,695 | 81,033 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 227 | △93 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △57,217 | △58,357 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | 1,475 | 1,655 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | 96 | 9,873 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 2,225 | 3,509 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,817 | △1,917 |
| 支払利息 | 28,334 | 25,582 |
| 為替差損益(△は益) | △432 | 1,903 |
| 減損損失 | 40,770 | - |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 4,848 | 61,021 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 660,416 | 371,167 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △203,635 | △105,609 |
| その他 | 240,782 | 39,559 |
| 小計 | 1,077,902 | 779,986 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,962 | 3,039 |
| 利息の支払額 | △28,182 | △25,525 |
| 法人税等の支払額 | △150,018 | △66,604 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 901,663 | 690,895 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △3,000,300 | △4,200,300 |
| 定期預金の払戻による収入 | 900,000 | 3,000,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △24,651 | △4,666 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △415 | △83,263 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △538 | △537 |
| その他 | - | 254 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,125,906 | △1,288,513 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | 2,000,000 | 2,750,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △627,039 | △656,040 |
| 配当金の支払額 | △44,326 | △45,805 |
| その他 | △15,340 | △18,303 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,313,293 | 2,029,850 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 163 | △2,961 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 89,214 | 1,429,272 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,806,363 | 2,302,735 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,895,578 | 3,732,007 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I. 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額(注1) | 四半期連結損益計算書計上額(注2) |
|-------------------|-----------|-----------|---------|-----------|----------|-------------------|
| | 通信販売事業 | ディスカウント事業 | 卸販売事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,504,335 | 2,167,805 | 192,781 | 4,864,922 | — | 4,864,922 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 2,504,335 | 2,167,805 | 192,781 | 4,864,922 | — | 4,864,922 |
| セグメント利益 | 361,291 | 53,524 | 37,979 | 452,796 | △103,739 | 349,056 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△103,739千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に現業支援本部等管理部門に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 報告セグメントに配分していない遊休資産の帳簿価額を回収可能価額まで減損いたしました。当該減損損失の計上額は、40,770千円です。

II. 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額(注1) | 四半期連結損益計算書計上額(注2) |
|-------------------|-----------|-----------|---------|-----------|----------|-------------------|
| | 通信販売事業 | ディスカウント事業 | 卸販売事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,713,208 | 2,133,860 | 190,672 | 5,037,741 | — | 5,037,741 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 2,713,208 | 2,133,860 | 190,672 | 5,037,741 | — | 5,037,741 |
| セグメント利益 | 370,448 | 74,889 | 31,806 | 477,144 | △100,195 | 376,948 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△100,195千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に現業支援本部等管理部門に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。